水性二液アクリルエポキシ系下塗り材

ノンブリードw

屋根・屋上防水で下塗り材を含めた全工程完全水性化を実現

ブリード防止

ウレタン防水、塩ビシート 防水や瀝青質系屋根材 からのブリードを止める 下塗り材を開発 しました。

全工程 水性防水工法

下塗り材、防水材、トップコート全てを水性材料で施工でき、安全安心、低臭の施工環境を実現。

ブリードとは

ウレタン防水材などの下地に含まれる可塑剤が、改修した防水材表面に 滲み出てくること。その結果、変色や ベタつきによる汚れが発生すること があります。

【適応下地】



ウレタン防水



塩ビシート防水



瀝青質系屋根材

【硬化時間】

	23℃	35℃	10℃
硬化時間 (上塗り可能時間)	3 時間	1 時間	4 時間
可使時間	5 時間	2 時間	2 時間

※10℃以下の場合は冬用添加剤を添加してください。表中の値は冬 用添加剤を添加した場合となります。

※完全に硬化していない状態で上塗りすると不具合が発生する恐れがあります。上塗り可能時間は厳守してください。

※可使時間を過ぎても流動性はありますが、正常に硬化しません。 可使時間を過ぎた材料は使用できません。

▽ 用途・荷姿

Δ

種別	水性二液アクリルエポキシ 系下塗り材
荷姿	主剤 入れ目 7 kg/角缶 硬化剤 入れ目 7 kg/石油缶
用途	ウレタン防水・塩ビシート 防水からの可塑剤ブリード 防止用 瀝青室屋根材からのアス ファルトブリード防止用

▽法規制△

法規制 特定化学物質障害予防規則 非該当 消防法 非危険物

※仕様詳細につきましては裏面をご覧ください。

【配合比】主剤:硬化剤=1:1





【アトムレイズJS S工法 施工例】









ノンブリード W 塗布

補強布処理

防水材塗布

トップコート塗布後

【仕様例】アトムレイズ JS D 工法サーモ仕様 全工程水性 X-2 同等性能

	工程	製品名	使用量	塗布方法
1	下地調整	ノンブリードW	0.15 ~ 0.20 kg / m²	ローラー
		アトムレイズJS	0.5 kg / m²	
2	補強層塗り	補強布	1.03m/ m ²	ローラー
		アトムレイズJS	0.3 kg / m²	
3	防水材塗り	アトムレイズJS	0.5 kg / m²	ローラーまたはスプレー
	例が例至り	アトムレイズJS	0.5 kg / m²	
4	遮熱防水材塗り	アトムレイズJS サーモ	0.5 kg / m²	ローラーまたはスプレー
5	遮熱トップコート 塗り	レイズトップ SG 各色	0.13 kg / m²	ローラー
		レイズトップ SG 各色	0.13 kg / m²	ц— <i>у</i> —

注意事項

- ・ノンブリード W は二液反応硬化型材料です。小分けする場合は、事前に容器を攪拌するなどして均一にしたものを計量し、 充分に混合したものを使用してください。
- ・次工程に入るまでの塗布間隔は厳守してください。見かけ上は硬化していても下塗り材の硬化が不十分な状態の上に防水材を 塗布すると割れが発生する場合があります。
- ・可使時間を厳守し、可使時間を過ぎた材料は使用しないでください。
- ・瀝青質系材料の上に塗布する場合は、凝集力のないアルミルーフィングは充分に撤去してください。
- ・製品をご使用の際には、製品本体添付の注意事項および SDS (安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- ・改良等のため、製品の中身・仕様・カタログの内容は将来予告なしに変更する場合があります。
- ・当販促物に記載されている工法は、あくまでも設計上の標準値です。施工の際の諸条件によって増減する場合があります。
- ・製品本体およびカタログに記載されている定められた用途以外には使用しないでください。また、ご使用方法等につきまして で不明な点がございましたら、必ず使用前に当社にお問い合わせください。

認定施工店





連絡先フトミクフサポー

レイズ事業部(アトムレイズ工業会 事務局)

〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 アトミクス㈱内 TEL:03-3969-3124(直通) FAX:03-3968-7300 https://www.atom-rays.com